

# 日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 学会誌投稿規定

## 1. 刊行形態

本会誌は（独）科学技術振興機構が運営する J-STAGE に掲載・公開される。

## 2. 目的

本誌は、(1)日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会において発表した原著論文、(2)感染症・エアロゾルに関連し、他誌に未発表の一般投稿論文あるいは依頼の総説・解説の掲載を主目的とする。また、論文のほかに会告や学術講演会の抄録などもこれに含める。

## 3. 投稿資格

本誌への投稿者は共著者も含めて原則として本学会会員に限る。また、原著論文の筆頭著者は正会員に限る。なお、日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会にて依頼講演にて発表した演者に対する執筆依頼により入稿された場合は、この限りではない。

## 3. 掲載の可否

投稿論文は複数回の査読を経て、編集委員会において掲載の可否・論文種別・掲載号を決定する。

## 4. 投稿論文の形式

投稿論文は、原著、症例、総説、解説などとし、郵送にて提出する。形式は、原稿表紙、和文抄録、英文抄録、本文、参考文献、図表とする。なお、投稿時に形式が投稿規定に従っていない場合には、査読前に修正を求めることがある。英文投稿も可とするが、形式などは和文投稿に準じ、ネイティブチェックの証明書を必ず添付して投稿すること。

本文では、必ず論文の結論を明確に記述し、さらに人を対象とする医学研究に関する倫理指針や関連する倫理規定などを遵守すること。

- (1) 原稿表紙には題名、15 字以内の略題、著者名（ふりがなつき）、所属機関名、所属機関住所、さらに、英文タイトル、著者名（ローマ字表記）、英語表記の所属機関名を記載する。表紙の最後に、別刷請求先、著者連絡先として電話番号、ファックス番号、ならびに電子メールアドレスを明記すること。
- (2) 掲載論文は公開頁 6 頁まで（図表を含む 800 字詰め用紙 15 枚以内）を原則とする。6 頁を超えた場合の掲載料は著者負担とする。
- (3) 原稿表紙の次に、和文抄録・英文抄録を記載する。和文抄録は 400 字以内・英文抄録は 300 語以内とし、抄録本文、3～5 語の日本語キーワード・英文 Keywords を記載する。なお、英文抄録には著者にて英文校閲の依頼を行い、原則としてネイティブチェックの証明書を添付する。
- (4) 本文は楷書、横書き、現代仮名づかいとする。また、各頁 1 行 40 字×20 行で作成、頁下に頁数を必ず記載すること。また各頁の左端に、行番号を入れること。その際、通し番号でも頁改めでも構わない。
- (5) 生物名や薬物名は、学名あるいは一般名を用いて省略せずに記載し、2 回目以降略号を用いる場合には文中にその旨を記す。ただし、菌名についてはイタリックまたはアンダーラインとし、2 回目からは属名のみを 1 文字に略す。
- (6) 本文中において、参考文献は該当箇所右肩に順次番号をつけ、参考文献の欄にその番号を引用順に列挙すること。なお、本文中の引用箇所では、下記の例を参考に文末ではなく文献の著者名に番号を記載することとする。  
(例) 吉原ら<sup>1)</sup>・・・と報告している。
- (7) 参考文献の欄において、著者名は 3 名まで記し、それ以上の場合は「他」「et al.」を用いて省略する。欧文誌の略称は Index Medicus に準じ、邦文誌の略称は医学中央雑誌収載誌目録の略称に準じる。

電子文献については、著者名:題名.雑誌名 発行年;巻数:頁 (あるいは論文番号). (入手先の URL や Doiなどを記述してもよい) を記載する.

Web ページを文献に記載する場合、著者名:Web ページの題名.Web サイトの名称 (著者名と同じ場合は省略してもよい)、入手先、参照日付を記載する.

#### 原著

(例) 梅本真吾, 伊藤和恵, 鈴木正志, 他: S 状静脈洞血栓症を来した乳突蜂巣炎症例. 日耳鼻感染症エアロゾル会誌 2017;5:76-79.

(例) Thomas AJ, Mong S, Golub JS, et al.: *Klebsiella pneumoniae* cervical necrotizing fasciitis originating as an abscess. Am J Otolaryngol 2012;33:764-766.

#### 書籍

(例) 吉原俊雄: 唾石 口腔・咽喉頭. 耳鼻咽喉科・頭頸部手術アトラス, 下巻. 小松崎 篤 監, 犬山征夫, 本庄 巖, 森山 寛 編, 医学書院; 2000: 4-6 頁.

(例) Cahali MB: Lateral pharyngoplasty. Sleep apnea and snoring, Friedman M (ed.). Saunders Elsevier; 2009: pp 227-232.

#### 電子文献

(例) Usami S, Nishio SY, Nagano M, et al.: Simultaneous screening of multiple mutations by invader assay improves molecular diagnosis of hereditary hearing loss: a multicenter study. PLoS One 2012;7:e31276. Doi:10.1371/journal.pone.0031276.

#### Web ページ

(例) 日本医学会:医療における遺伝学的検査・診断に関するガイドライン.2011. <http://jams.med.or.jp/guideline/genetics-diagnosis.pdf>,参照 (2016-8-29).

- (8) 図表は和文にて図表説明を記載のうえ別紙とし、本文中にそれぞれの挿入場所を示す。また、図表の明確さや鮮明さ、文字の大きさや配置などを考慮するだけでなく、個人が特定できないようプライバシー保護にも十分に配慮すること。また、学会発表時のパワーポイントファイルをそのまま投稿しないこと。図および表 1 点はそれぞれ 400 字分として換算する。

## 5. 提出方法

初回投稿論文は、CD-ROM、USB メモリーなどの電子媒体での提出を必須とする。

- (1) CD-ROM、USB メモリーなど電子媒体を使用し、テキストファイルにて保存すること。
- (2) ディスクラベルに題名、著者名を明記すること。
- (3) 打ち出し原稿を必ず添付すること。
- (4) 改訂稿の送付は電子メールによる受付を行う。

## 6. 利益相反

投稿論文の研究内容において、報酬、助成金、寄付金、特許、株式の保有など、他者との利害関係において利益相反に関連する事項は、「一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会の利益相反に関する指針」の基準に従い、その有無にかかわらず利益相反として必ず本文の末尾に明記すること。

## 7. 掲載料

掲載料は原則無料とするが、6 頁を超えるものの著者負担は 1 頁につき 2,000 円+税とする。図・写真はカラーであっても著者の負担はない。ただし別刷を注文する場合は別途製作費用を請求する。

## 8. 別刷

著者には論文の PDF を寄贈する。別刷は別紙「別刷申込書」により注文者の費用負担で製作する。

## 9. 著作権

掲載論文の著作権は日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会に帰属する。

## 10. 送付先

初回投稿論文は、下記編集事務局宛に、簡易書留、レターパックなどの配達記録が残るものにて送付すること。初回投稿は E-mail では受付けない。

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 編集事務局  
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-11 KAZEN 第 2 ビル 6F  
中西印刷株式会社東京営業部内  
TEL (03) 3816-0738 FAX (03) 3816-0766  
E-mail: jsiao-ed@nacos.com URL: <http://www.jsiao.umin.jp>

2018 年 10 月 17 日改定